

Cotton Up



こっとなあつぷ Vol. 123

昼食の食器準備に壁みがき、作業室床のぞうきんがけ



敷地内の草取りに 門のそうじ



給食にはかかせない！お米の購入、ベランダ掃除、タオル干し



それぞれの得意分野を活かして…いつもありがとうございます！！

目次

- 「TDSN (Tanpopo Daily Support News) 46」～それぞれの仕事がんばってます～<2～4 ページ>
- 新任紹介 <4 ページ>
- 法人決算報告 <5 ページ>
- 後援会のご案内・ボランティアさん大募集中！！ <6 ページ>
- 編集後記 (編集部) <6 ページ>

「T・D・S・N (Tanpopo Daily Support News) 46」

～それぞれの仕事がんばってます！～

私たちの法人では、日中活動として、主に受注作業を中心に提供しています。現在は4つの会社から材料を受注し、製品にして納品しています。受注作業は、納期が決められていたり、間違っではいけない等、緊張感を伴う分、やり切ることで大きな自信に繋がるという側面もあると思います。私たちは、できるだけ多くの、様々な受注作業に携わってもらえるよう、道具や環境を工夫して日々支援しています。

一方で、作業の準備や片付け、施設の清掃や役割を担うことも、社会人として仕事に取り組む上で大切なこととして考えています。今号の表紙にもわたげで利用者さんに担っていただいている役割の一部を掲載していますが、ここでは、こういった活動で活躍をされているMさんをご紹介します。

Mさんは、受注作業も意欲的に行なっていますが、それ以外にもわたげで様々な役割を持って活動されています。

通所するとすぐに、その日の昼食メニューを玄関ホールのボードに書き（利用者みなさんも職員も注目度大！！）、昼食前には食堂すべての机拭き。わたげ玄関の大きなガラス窓拭きを汗だくになってピカピカに磨き上げてくれたり、女子トイレや洗面所の清掃、軍手や手袋の補修（利用者、職員の約40名が使用するとすぐに指先の穴が開いた軍手がたまってしまうのです…）などなど。

Mさんは、毎日自分の仕事として意欲的に行っており、納品に外出したり、用事で早退する際は、真っ先にこれらの活動をどうしようと心配します。以前には、納品には行かないという選択をすることもありました。これらの活動に対し責任を持っている表れであり、とても素晴らしいことだと思います。ただそれが、プレッシャーに

なり過ぎて生活に支障が出ないように、「業務依頼書」（左写真）というものを作成しました。早退等でやむを得ずできない時に、事前に代わりにやってほしいと任せていく書類です。

これに記入し職員にお願いしておくことで、安心して納品に外出したり、用事を行うことができるようになりました。



さま	
施設内業務 依頼書	
年 月 日	は、業務ができません。
施設内業務	の代行をお願いします。
年 月 日	
名前	

こういった活動の中には、業務としてお給料を設定しているもの、役割としてお給料が発生しないものがあります。先日、役割として新しい活動をお願いしました。玄関に置いてあるお客様用スリッパをアルコール消毒してきれいにする事です。スリッパを入れる引き出しも掃除する、スリッパの裏面は拭かないなど注意事項もあり、プリントにしてお見せしました。しかし、返事は「NO」でした。

ご本人の雰囲気から、お給料が発生した方がやる気のでる活動だったかなと思いつつ、お願いした職員がやり始めました。すると、途中から一緒に行き、後半はひとりで行いました。そして「これはサービスの活動かな」と。なるほど、サービスって良い言葉だなと思いました。

私は、「お手伝いをしてほしい」とお願いしたのですが、場合によっては、職員が担っている仕事の一部を手伝ってくれないかという捉え方もできるかもしれません。しかしサービスは、自発的に他人のために動くというイメージが強く感じられる気がしました。Mさんもそういった言葉の使い分けをして、自分自身でこの活動への意欲を高めたのかもしれない。

ところで私は以前、ご自身が使用するスケジュール（A4用紙横を3分割したサイズにプリントした1日のタイムスケジュール）を、印刷された枠に沿って切り取る作業を導入するか迷ったことがありました。受注作業以外のことを利用者さんをお願いして良いのかなと。

極端に言えば、受注作業のみに集中できるよう、職員が一日の予定を立ててお知らせし、作業机には材料と道具をきちんとセットしておき、着席したらすぐに作業を始められるようにすることが、環境を整え支援することだと思っていました。

しかし今は、本人の自立、道具やスケジュールを手がかりに、自分で判断し、選択し、それに対して責任を持って最後までやり遂げる力を身に付けていくことをサポートするのが、支援者の役目なのだと思います。

お客様のスリッパ きれいにしています

1	「スリッパ①」「スリッパ②」のひきだしスリッパをかごに出す
2	ひきだし ぞうきんで拭く
3	2階へやにもっていく タオルでアルコールしょうどく
4	 裏はふきません
5	ふいたスリッパ ひきだしにしまう 
6	かたづけ ぞうきん、タオルあらう、ほす アルコールしょうどく液 しまう
7	チェック表にチェックをつける

責任者 _____

責任者としてサインすることで、自分の仕事という気持ちを持てるようにしています



スリッパ拭き

自分が使用するスケジュールを切り取る技術があるなら自分で用意することは、余計な作業ではなくて、ご本人にとって大切なスキルです。作業に必要な道具や材料を自分で用意する、ケーブル作業から仕切り折り作業に移る時は念入りに机上をほうき掛けして専用シートを敷く等、お任せしてみると、分かってるよと言わんばかりにあっさり自分で行う人が多いのです。そして自分で準備、片付けをしておしまいという流れは活動の区切りが明確になり、めりはりにも繋がっている様子でした。

周囲が勝手に先回りして用意しておくことで、支援どころか、利用者の方々の持っている能力を発揮する機会を奪う結果にもなりかねないのだと感じました。視覚的に情報提供する

ことと同じくらい、新しい活動や経験の「機会を提供する」ことを大事に考えなければなら
ないと思わされます。

Mさんは、職員の手がまわらずお願いすると、「出番！」とばかりに、快く引き受けてく
れることがたくさんあります。そして人のためになっている仕事だと感じると、生き活きと
一生懸命取り組むMさん、いつも頼りにしています！これからもよろしくお願いします！

庄司恵美子



わたげの正面玄関の窓拭き プロ並みの仕上がり！



☆ 新任紹介 ☆

初めまして。

6月から「わたげ」の職員として勤めさせて頂いておりま
す、松原実乃里(まつばらみのり)と申します。大学では人
間福祉学を専攻しておりましたが、まだまだ未熟なため現
在も勉強中です。

最近の趣味はウォーキングで地元である三浦海岸の海
を見ながら歩くことです。高校の3年間はソフトボール部
に所属しており、身体を動かすことは本当に大好きなの
で、体力には自信があります。力仕事以外のことで困っ
たことがありましたら何なりとお申し付けください。

仕事に関しましては、皆さんに一から教えて頂くことば
かりで、右も左もわからない状態ですが、一日でも早く利
用者様の名前や顔を覚えられるように頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願
い致します。



